

ありがとう

総社中央小学校だより



No3

令和5年5月2日
校長 藤本千登世

1年生がんばっています！



カレーライスおいしいね！

小学校での給食が始まりました。重い食缶や牛乳を運び、上手に配膳しています。そして、黙々とおいしそうに食べています。給食の感想はいかがでしたか？

休み時間には遊具やわんぱく山、広い運動場で元気に遊んでいます。話をよく聞いて、勉強も頑張っています。「学校ってなんて楽しいの！」と教えてくれる1年生の声にほっとしています。

あいさつとハイの返事ができる子に

4月の品格教育の目標は「あいさつ」です。児童に朝礼で話した内容を紹介します。

数年前、NHKが350人の文化人に「日本語の美しい言葉」についてアンケートをした結果が本に載っていました。

- 第1位：「ありがとう」
- 第2位：「さようなら」
- 第3位：「はい」
- 第4位：「すみません」
- 第5位：「おはようございます」

みんながしあわせになるまほうのことば

ありがとう



美しい言葉は「あいさつの言葉」と「ハイの返事」でした。「根っこファイブ」(次号で紹介します)の中の2つです！挨拶をしてくれるといい気持ちになるのは、「あいさつは人の心を開く鍵」であり、美しい言葉だからというのものかもしれません。挨拶と返事のできる人になってほしいと思います。

そして、児童には「みんなが幸せになる魔法の言葉」は、第1位の「ありがとう」であることを伝えました。「ありがとう」と言うと、脳から幸せホルモンと言われるセロトニンという物質が出ます。言った人も言われた人も幸せになるし、心や体が元気になるそうです。「ありがとう」をたくさん言いたいものです。

授業参観・PTA総会ありがとうございました

4月22日(土)、第1回の参観日でした。たくさんの方がご参観くださり大変ありがとうございました。新しい環境にも慣れてきて、張り切って学習に取り組んでいる子ども達の様子を見ていただけたことと思います。PTA総会・学級懇談会のご参加もありがとうございました。

PTA総会では、山陽新聞の「ちまた」欄に掲載された地域の方の文章を紹介しました。



「見守りに直接、感謝のカード」

今年もちょっと寂しくなる別れの時がやってきた。老人クラブが中心で始めた学童の見守り。(中略) 今まで登校最後の日「ありがとう」と挨拶をしてくれた児童が何人かいた。学校経由で卒業生が書いた「見守りありがとう」のメッセージカードも毎年もらっている。その中で今年は思いがけない出来事があった。入学当時から「おはようございます」と大声で連呼してくる双子の姉妹がいた。どんな家で育っているのか、見守り仲間で話題にもなっていた。それをやり続けた姉妹も無事卒業。後日、感謝のメッセージカードを直接届けてくれ、どこまでもしつけの行き届いた行動に感激した。6年間やり続けた「おはようございます」の挨拶は、これからの長い人生で大きな宝になると信じている。

(執筆：中須賀クラブ会長の土田榮一さん)

この姉妹のように、挨拶ができる子に、そして「ありがとう」が言える子になってほしいと思います。「**子どもは、教師の鏡・親の鏡**」です。ありがたいことに、地区には登校を見守ってくださるボランティアの方がたくさんおられます。私たち大人が手本となり、見守りの方に感謝し、地域でも



挨拶ができるよう、子ども達に声をかけていきたいものです。学校・家庭・地域が連携し、「チーム中央」一緒になって、挨拶や「ありがとう」が言える子に育成していきましょう。今後ともご協力・ご支援をよろしくお願いいたします。

「いじめ防止基本方針」について

全職員「いじめは人として卑怯な行為であり、どんな理由でも許されない」「いじめられている子を学校は必ず守る」という考えのもと対応していきます。傍からみれば些細なことでも、本人にとっては精神的な苦痛を感じることもあります。職員は、毎月のアンケート実施や児童との心のふれあいを大切にするなど、アンテナを高くしていきますが、気が付いていないこともございます。児童のことでお気づきのことがございましたら、「まあいいかな」と思わずぜひお知らせください。本校の「いじめ防止基本方針」はホームページに載せておりますのでご覧ください。

自分の命は自分で守ろう



5月1日に1回目の避難訓練(火災を想定して)を実施しました。消防署の方をお呼びし、お話を聞いたり、代表児童が消火器体験をしたりしました。今後、引き渡し訓練や地震時・不審者対応の避難訓練を実施していきます。

